

新旧対照表

旧	新																																																							
<p>第2章 公共施設等の現況及び将来の見通し</p> <p>1 公共施設等の状況</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 略</p>	<p>第2章 公共施設等の現況及び将来の見通し</p> <p>1 公共施設等の状況</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 略</p> <p>(3) 有形固定資産減価償却率 (P6～)</p> <p>公共施設等の有形固定資産減価償却率は次の計算式で表しています。 有形固定資産減価償却率＝減価償却累計額／取得金額（再調達金額） 有形固定資産の土地以外の償却資産（建物や工作物等）の取得金額に対する減価償却累計額の割合を計算することにより、耐用年数に対して減価償却がどこまで進んでいるか把握することができます。</p> <p>有形固定資産減価償却率が100%に近いほど償却が進んでおり、一般的な目安として35～50%程度ですが、当村では53.32%と平均を推移していますが、今後耐用年数の到達とともに有形固定資産減価償却率は高くなると予想されます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #FFD700;"> <th>施設類型</th> <th>面積 (㎡)</th> <th>取得金額 (千円)</th> <th>減価償却累計 額 (千円)</th> <th>減価償却率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉施設</td> <td>2,070.81</td> <td>457,010</td> <td>218,348</td> <td>47.78</td> </tr> <tr> <td>集会施設</td> <td>3,456.42</td> <td>501,836</td> <td>419,718</td> <td>83.64</td> </tr> <tr> <td>教育施設</td> <td>26,222.33</td> <td>5,252,593</td> <td>1,838,988</td> <td>35.01</td> </tr> <tr> <td>観光・博物館等施設</td> <td>1,769.00</td> <td>284,902</td> <td>198,773</td> <td>69.77</td> </tr> <tr> <td>スポーツ施設</td> <td>3,128.93</td> <td>386,463</td> <td>346,447</td> <td>89.65</td> </tr> <tr> <td>役場施設</td> <td>4,828.64</td> <td>944,298</td> <td>357,813</td> <td>37.89</td> </tr> <tr> <td>公営住宅施設</td> <td>9,522.09</td> <td>1,328,301</td> <td>1,080,096</td> <td>81.31</td> </tr> <tr> <td>上下水道施設</td> <td>1,864.25</td> <td>2,667,159</td> <td>1,669,366</td> <td>62.59</td> </tr> <tr> <td>その他施設</td> <td>6,639.18</td> <td>584,175</td> <td>486,034</td> <td>83.20</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>59,501.65</td> <td>12,406,736</td> <td>6,615,584</td> <td>53.32</td> </tr> </tbody> </table> <p>※千円未満四捨五入により数字が合わない場合があります。</p>	施設類型	面積 (㎡)	取得金額 (千円)	減価償却累計 額 (千円)	減価償却率 (%)	福祉施設	2,070.81	457,010	218,348	47.78	集会施設	3,456.42	501,836	419,718	83.64	教育施設	26,222.33	5,252,593	1,838,988	35.01	観光・博物館等施設	1,769.00	284,902	198,773	69.77	スポーツ施設	3,128.93	386,463	346,447	89.65	役場施設	4,828.64	944,298	357,813	37.89	公営住宅施設	9,522.09	1,328,301	1,080,096	81.31	上下水道施設	1,864.25	2,667,159	1,669,366	62.59	その他施設	6,639.18	584,175	486,034	83.20	合計	59,501.65	12,406,736	6,615,584	53.32
施設類型	面積 (㎡)	取得金額 (千円)	減価償却累計 額 (千円)	減価償却率 (%)																																																				
福祉施設	2,070.81	457,010	218,348	47.78																																																				
集会施設	3,456.42	501,836	419,718	83.64																																																				
教育施設	26,222.33	5,252,593	1,838,988	35.01																																																				
観光・博物館等施設	1,769.00	284,902	198,773	69.77																																																				
スポーツ施設	3,128.93	386,463	346,447	89.65																																																				
役場施設	4,828.64	944,298	357,813	37.89																																																				
公営住宅施設	9,522.09	1,328,301	1,080,096	81.31																																																				
上下水道施設	1,864.25	2,667,159	1,669,366	62.59																																																				
その他施設	6,639.18	584,175	486,034	83.20																																																				
合計	59,501.65	12,406,736	6,615,584	53.32																																																				

(3) インフラ資産

4 公共施設等に係る経費の見込み

- (1) 公共施設等の更新費用
- (2) 公共施設の更新費用
- (3) インフラ施設の更新費用
- (3) - 1 道路の更新費用
- (3) - 2 橋梁の更新費用
- (3) - 3 上水道の更新費用
- (3) - 4 下水道の更新費用

(4) インフラ資産

4 公共施設等に係る経費の見込み (P12～)

(1) 公共施設等の維持管理経費

公共施設の管理方針は施設別に行政コストを計算することで検討することができます。公共施設の類型別に施設の維持管理費用を集計すると下表のとおりです。

施設類型	人件費 (千円)	燃料費 (千円)	光熱水費 (千円)	修繕費 (千円)	減価償却 費(千円)	合計 (千円)
福祉施設	2,029	453	1,151	434	8,835	12,902
集会施設	12,311	627	1,500	773	7,828	23,040
教育施設	17,031	4,544	20,309	4,735	76,394	123,013
観光・博物館等施設	68,007	1,978	7,091	690	8,289	86,055
スポーツ施設	2,232	0	5,758	624	4,266	12,880
役場施設	1,102	246	9,488	10	2,029	12,874
公営住宅施設	304	0	0	4,336	30,637	35,277
上下水道施設	9,224	75	20,531	22,958	34,311	87,099
その他施設	33	0	0	11	15	59
合計	112,273	7,922	65,829	34,570	172,604	393,198

※千円未満四捨五入により数字が合わない場合があります。

- (2) 公共施設等の更新費用
- (3) 公共施設の更新費用
- (4) インフラ施設の更新費用
- (4) - 1 道路の更新費用
- (4) - 2 橋梁の更新費用
- (4) - 3 上水道の更新費用
- (4) - 4 下水道の更新費用

第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

2 施設類型の現状・課題及び基本方針

(4) レクリエーション施設・観光施設

①施設の現状・課題

レクリエーション施設・観光施設は当村に、ジュピアランドひらたと道の駅ひらたの2施設を設置しています。2施設とも国道49号からアクセスできる利便性の良い立地に整備されています。_____

道の駅ひらたは指定管理者制度を導入しています。

②基本方針

レクリエーション施設・観光施設は、観光戦略_____などを踏まえ、施設__の整備・_____

充実を図りながら保全計画を進めていきます。また、PPP/PFIの導入可能性なども検討し、民間や近隣地域を巻き込んで活性化を実現する施設の在り方を検討していきます。

(8) 高齢福祉施設

①施設の現状・課題

当村では、下北方地区に小平老人福祉センターを設置しています。高齢化が今後も進行していくことが予想されており、これに伴い、

(5) 更新費用の推計

今後の更新費用の推計は下表のとおりです。

公共施設の長寿命化対策を反映した更新費用の推計は単年度平均で1.4億円程度を見込んでおり、40年累計では56.0億円程度を見込んでいて、より効果的で適切な保全により、公共施設をより長く使えるよう努めていきます。

第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

2 施設類型の現状・課題及び基本方針

(4) レクリエーション施設・観光施設 (P30～)

①施設の現状・課題

レクリエーション施設・観光施設は当村に、ジュピアランドひらたと道の駅ひらたの2施設を設置しています。2施設とも国道49号からアクセスできる利便性の良い立地に整備されているが、連休中などは2施設とも駐車場が少なく、観光客が多く訪れると渋滞が起きてしまい、駐車場の確保が課題です。

道の駅ひらたは指定管理者制度を導入しています。

②基本方針

レクリエーション施設・観光施設は、観光戦略や利用実態を踏まえ、施設等の整備・拡充を検討していきます。また、民間活用や法人化等も含め施設のあり方や運営方法を含め検討していきます。

(8) 高齢福祉施設

①施設の現状・課題

当村では、下北方地区に小平老人福祉センターを設置しています。高齢化が今後も進行していくことが予想されており、これに伴い、介護・

介護・支援を必要とする高齢者、高齢者のみの世帯の増加や介護する家族の高齢化などが見込まれるとともに、団塊の世代が高齢期に入ることから、施設の利用が増えていくと予想されます。

施設が整備されて約 30 年になるため、耐震面・老朽化などの課題についても検討が必要になっています。

また、民間事業者も育ってきている社会環境も踏まえながら、今後の施設の運営・更新_____については検討していく必要があります。

支援を必要とする高齢者、高齢者のみの世帯の増加や介護する家族の高齢化などが見込まれるとともに、団塊の世代が高齢期に入ることから、施設の利用が増えていくと予想されます。

施設が整備されて約 30 年になるため、耐震面・老朽化などの課題についても検討が必要になっています。

また、民間事業者も育ってきている社会環境も踏まえながら、今後の施設の運営・更新・**除却・複合化等を含め**検討していく必要があります。